

予約管理システム部

山田太郎

Googleカレンダー連携について



Google Cloud 設定

サービスアカウントの作成

- 1 Google Cloudにアクセスし、メニュー右上にある「コンソール」を選択。

<https://cloud.google.com/?hl=ja>



2

「プロジェクトの選択」から「新しいプロジェクト」を作成します。

\$300 相当の無料トライアルをご利用ください。クレジットを使い切っても料金は発生しません。 [詳細](#)

閉じる 無料で利用開始

Google Cloud プロジェクトの選択 スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索 [検索](#)

ようこそ、山田太郎 さん

\$300 分の無料クレジットで Google Cloud を試してみましよう

その他のオプション
Gemini 2.0 Flash を試す

プロジェクトを選択

プロジェクトとフォルダを検索

最近のプロジェクト スター付き すべて

名前	種類	ID
組織なし	組織	0

新しいプロジェクト

無料トライアルを

3 プロジェクト名(任意)を入力し、作成ボタンからプロジェクトを作成します。

Google Cloud

スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、

新しいプロジェクト

 割り当て内の残りのプロジェクト数は 12 projects 件です。プロジェクトの増加をリクエストするか、プロジェクトを削除してください。 [詳細](#)

[Manage Quotas](#)

プロジェクト名 *
Yamada 

プロジェクト ID: yamada-464107 後で変更することはできません。 [編集](#)

場所 *
 組織なし [参照](#)

親組織またはフォルダ

[作成](#) [キャンセル](#)

4

Googleロゴ右にある選択フォームから、先ほど作成したプロジェクトを選択し、左メニュー「IAMと管理」から「サービスアカウント」へ移動します。

The screenshot shows the Google Cloud console interface. At the top, the Google Cloud logo is on the left, and the project name 'Yamada' is in a dropdown menu on the right, highlighted with a red box and a red circle containing the number '1'. Below the logo, the left sidebar contains a menu with 'IAMと管理' highlighted by a red box and a red circle containing the number '2'. A dropdown menu is open from 'IAMと管理', and 'サービス アカウント' is highlighted by a red box and a red circle containing the number '3'. The main content area shows project information for 'Yamada', including project name, ID, and API usage metrics. On the right, there are status cards for 'Google Cloud Platform のステータス' (All services normal) and 'モニタリング' (Monitoring).

5

「サービスアカウントを作成」を選択。

The screenshot shows the Google Cloud IAM console interface. At the top, there is a navigation bar with the Google Cloud logo, the project name 'Yamada', a search bar, and various utility icons. Below the navigation bar, the breadcrumb 'IAM と管理 / サービス アカウント' is visible. The main content area is divided into a left sidebar and a main panel. The sidebar contains a list of navigation items: IAM, PAM, プリンシパル アクセス境界, and 組織. The main panel displays the 'サービス アカウント' page. At the top of this panel, there is a header with the text 'サービス アカウント' and a red-bordered button labeled '+ サービスアカウントを作成'. To the right of this button are icons for '削除', 'アクセスを管理', '更新', and 'ガイド'. Below the header, the text reads 'プロジェクト「Yamada」のサービス アカウント' followed by a paragraph explaining that service accounts are Google Cloud service IDs used for executing code in various services. A link is provided to view more details: [サービス アカウントの詳細をご覧ください。](#)

6 サービスアカウントの情報を入力します。

アカウント名と説明を入力し「作成して実行」を選択。
※メールアドレスは後で利用するのでコピーを残しておきます。

1 サービス アカウントの作成

サービス アカウント名
予約管理

このサービス アカウントの表示名

サービス アカウント ID *
id-345

メールアドレス: id-345@yamada-464107.iam.gserviceaccount.com ← COPY

サービス アカウントの説明
山田太郎の予約受付状況

このサービス アカウントで行うことを説明します

作成して続行

2 権限 (省略可)

3 アクセス権を持つプリンシパル (省略可)

完了 キャンセル

権限は「オーナー」を選択し、
完了ボタンからサービスアカウントを作成します。

✓ サービス アカウントの作成

2 権限 (省略可)

このサービス アカウントに Yamada へのアクセス権を付与して、プロジェクト内のリソースに対する特定のアクションを完了する権限を付与します。
[詳細](#)

ロール
オーナー

IAM の条件 (省略可) ⓘ
+ IAM の条件を追加

ほとんどの Google Cloud リソースに対する完全アクセス権。含まれる権限のリストをご覧ください。

+ 別のロールを追加

続行

3 アクセス権を持つプリンシパル (省略可)

完了 キャンセル

※上記イメージで表示されているメールアドレスはご利用のアカウントによって異なります。

7 作成したサービスアカウントの「鍵を管理」を選択。

サービス アカウント [+ サービス アカウントを作成](#) [削除](#) [+ アクセスを管理](#) [更新](#) [ガイド](#)

プロジェクト「Yamada」のサービス アカウント

サービス アカウントは Google Cloud サービス ID (Compute Engine VM、App Engine アプリ、Google 以外で実行されているシステムなどで実行されているコード) を表します。 [サービス アカウントの詳細をご覧ください。](#)

組織のポリシーを使用してサービス アカウントを保護できます。IAM ロールの自動付与、鍵の作成やアップロード、サービス アカウントの完全な作成など、リスクのあるサービス アカウント機能をブロックすることが可能です。 [サービス アカウントの組織のポリシーの詳細をご覧ください。](#)

フィルタ プロパティ名または値を入力

<input type="checkbox"/>	メール	ステータス	名前 ↑	説明	キー ID	キーの作成日	OAuth	操作
<input type="checkbox"/>	id-345@yamada-464107.iam.gserviceaccount.com	有効	予約管理	山田太郎の予約受付状況	キーがありません		11764	<ul style="list-style-type: none">詳細を管理権限を管理鍵を管理指標を表示ログを表示無効にする削除

*上記イメージで表示されているメールアドレスはご利用のアカウントによって異なります。

8

「キーを追加」から「新しい鍵を作成」を選択するとモーダルが表示されますので、キータイプ「JSON」で作成してください。

予約管理

詳細 権限 **鍵** 指標 ログ アクセス権を持つプリンシパル

鍵

サービス アカウント キーは、不正使用されるとセキュリティ上のリスクになる可能性があります。サービス アカウント キーをダウンロードするのではなく、代わりに [Workload Identity 連携](#) を使用することをおすすめします。Google Cloud でサービス アカウントを認証する最適な方法の詳細については、[こちら](#) をご覧ください。

Google は公開リポジトリで検出されたサービス アカウント キーを自動的に無効にします。組織のポリシー「iam.serviceAccountKeyExposureResponse」を使用してこの動作をカスタマイズできます。 [詳細](#)

新しい鍵ペアを追加するか、既存の鍵ペアから公開鍵証明書をアップロードしてください。

[組織のポリシー](#) を使用して、サービス アカウント キーの作成をブロックします。
[サービス アカウント用の組織のポリシーの設定の詳細](#)

キーを追加 ▾

- 新しい鍵を作成
- 既存の鍵をアップロード

作成日	有効期限
-----	------

「予約管理」の秘密鍵の作成

秘密鍵を含むファイルをダウンロードします。この鍵を紛失すると復元できなくなるため、ファイルは大切に保管してください。

キーのタイプ

- JSON
推奨
- P12
P12 形式を使用したコードとの下位互換性を目的としています

キャンセル 作成

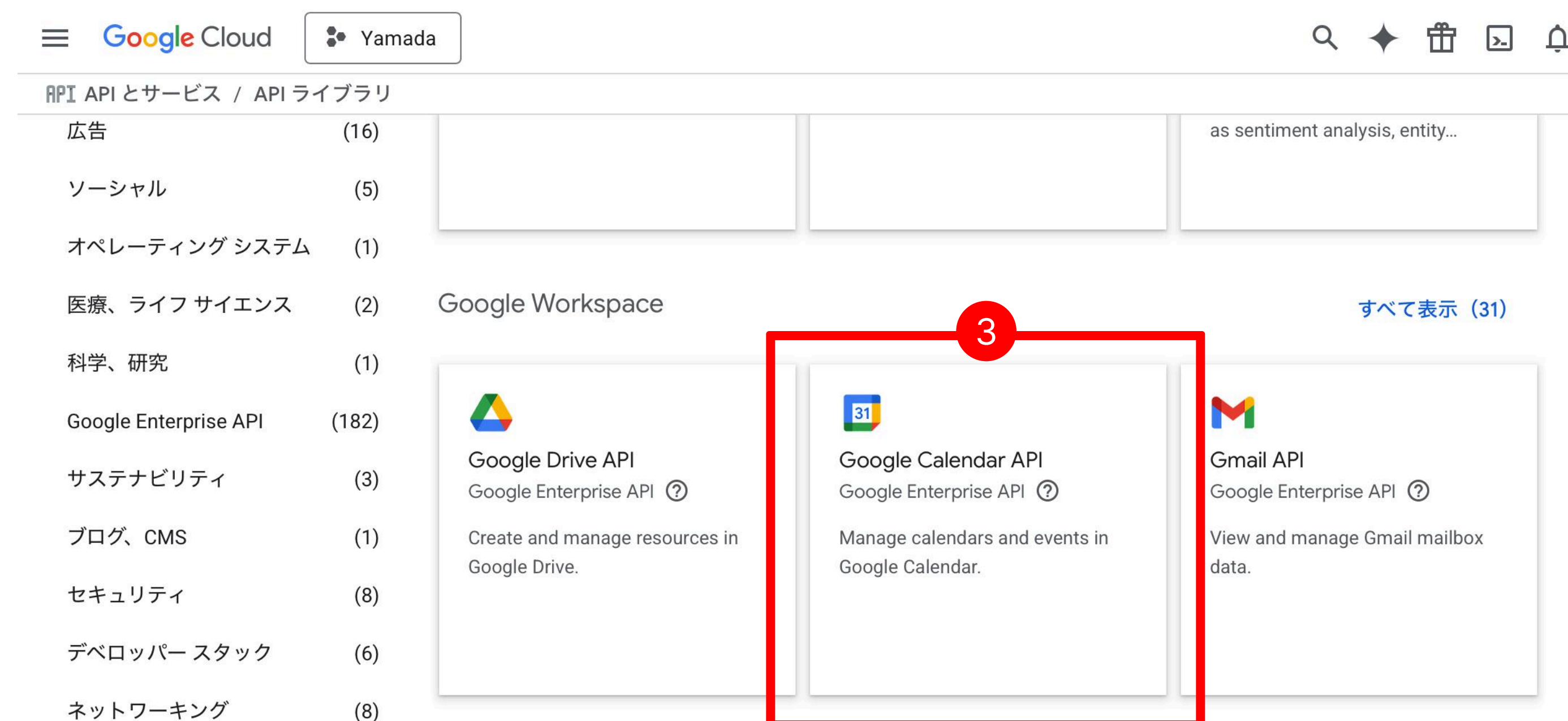
作成するとJSONファイルがダウンロードされます。山田太郎管理画面で利用するので大切に保管してください

9 Google Calendar APIを有効化にします。

左上メニュー「APIとサービス」から「ライブラリ」を選択。

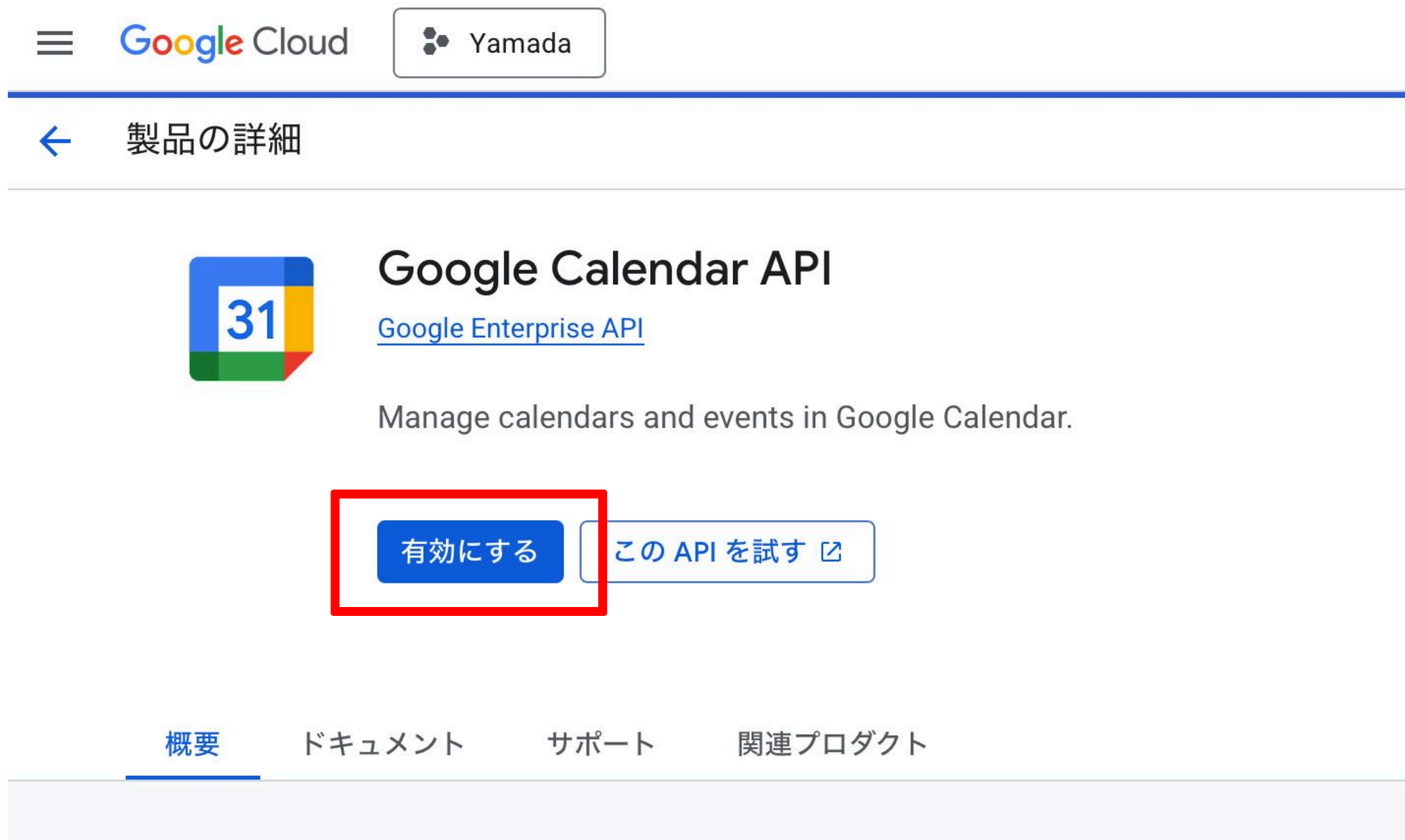


APIライブラリ画面を下にスクロールしていただくと「Google Calendar API」がありますので、そちらを選択。



10

「有効にする」ボタンでGoogle Calendar APIを有効化します。



The screenshot shows the Google Cloud console interface. At the top, there is a navigation bar with the Google Cloud logo and a user profile labeled 'Yamada'. Below this is a breadcrumb trail with a back arrow and the text '製品の詳細'. The main content area displays the 'Google Calendar API' with its logo (a calendar icon with the number 31) and the text 'Google Enterprise API'. Below the API name is the description 'Manage calendars and events in Google Calendar.' Two buttons are visible: '有効にする' (Enable) and 'この API を試す' (Try this API). The '有効にする' button is highlighted with a red rectangular box. At the bottom of the page, there is a navigation menu with tabs for '概要' (Overview), 'ドキュメント' (Documentation), 'サポート' (Support), and '関連プロダクト' (Related products).

以上でGoogle Cloudでの設定は終了となります。



予約管理システム部

山田太郎

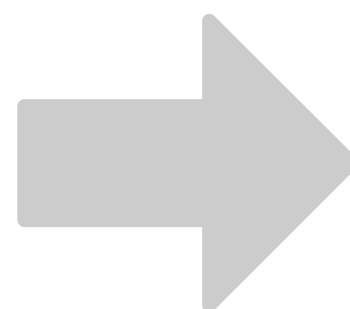
Googleカレンダー連携について



Google Calendar 設定

1 他カレンダー「+」ボタンから「新しいカレンダーを作成」します。

Calendar interface showing the '作成' (Create) button highlighted in red. The interface includes a header with 'カレンダー' and '2025年6月', a sidebar with a '+ 作成' button, a monthly calendar view, a search bar, and a list of calendars under 'マイカレンダー' and '他のカレンダー'.



Calendar interface showing the '新しいカレンダーを作成' (Create new calendar) option highlighted in red in the dropdown menu. The interface includes a header with 'カレンダー' and '2025年6月', a sidebar with a '+ 作成' button, a monthly calendar view, a search bar, and a list of calendars under 'マイカレンダー' and '他のカレンダー'. The dropdown menu is open, showing options: 'カレンダーに登録', '新しいカレンダーを作成', '関心のあるカレンダーを探す', 'URL で追加', and 'インポート'.

2 カレンダーの名前(任意)を入力し「カレンダーを作成」を選択します。

← 設定

全般

カレンダーを追加 ^

- カレンダーに登録
- 新しいカレンダーを作成
- 関心のあるカレンダーを探す
- URL で追加

インポート / エクスポート

マイカレンダーの設定

- 山田太郎
- 誕生日

他のカレンダーの設定

- 日本の祝日

新しいカレンダーを作成

名前
予約状況

説明

タイムゾーン
(GMT+09:00) 日本標準時

オーナー
yamataro.tatata@gmail.com

カレンダーを作成

3 作成したカレンダーに共有する相手を追加します。

「設定 > 共有する相手」にある「ユーザーやグループを追加」を選択



メールアドレスは 6 で作成したサービスアカウントのメールアドレスを入力します。

権限は「変更および共有の管理権限」を選択し、送信をクリック。



*上記イメージで表示されているメールアドレスはご利用のアカウントによって異なります。

4

アカウントが追加されている事を確認します。

← 設定

全般

カレンダーを追加 ▼

インポート / エクスポート

マイカレンダーの設定

● 山田太郎

● 誕生日

● 予約状況 ▲

カレンダーの設定

招待状の自動承諾

予定のアクセス権限

共有する相手



山田太郎
yamadataro.tatata@gmail.com

変更および共有の管理権限 ▼



id-345@yamada-464107.iam.gserviceaccount.com

変更および共有の管理権限 ▼

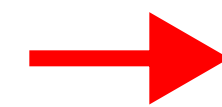


+ ユーザーやグループを追加

詳しくは、[他の人とカレンダーを共有する](#)をご覧ください

予定の通知

このカレンダー上の予定に関する通知が届きます。



5 「カレンダーの統合」項目から「カレンダーID」を保存します。

← 設定

全般

カレンダーを追加 ▾

インポート / エクスポート

マイカレンダーの設定

● 山田太郎

● 誕生日

● 予約状況 ^

カレンダーの設定

招待状の自動承諾

予定のアクセス権限

共有する相手

予定の通知

終日の予定の通知

その他の通知

カレンダーの統合

カレンダーの削除

カレンダーの統合

カレンダー ID
e335c6e53376152b8a77400ddd84231ef6701616be769817c2310f56663869ad@group.calendar.google.com

このカレンダーの公開 URL

https://calendar.google.com/calendar/embed?src=e335c6e53376152b8a77400ddd84231ef6701616be769817c2310f56663869ad@group.calendar.google.com

この URL を使用すると、ウェブブラウザからこのカレンダーにアクセスできるようになります。

埋め込みコード

<iframe src="https://calendar.google.com/calendar/embed?src=e335c6e53376152b8a77400ddd84231ef6701616be769817c2310f56663869ad@group.calendar.google.com" />

このコードを使用して、ウェブページにこのカレンダーを埋め込むことができます。
コードをカスタマイズしたり、複数のカレンダーを埋め込んだりすることができます。

カスタマイズ

iCal 形式の公開 URL

https://calendar.google.com/calendar/ical/e335c6e53376152b8a77400ddd84231ef6701616be769817c2310f56663869ad@group.calendar.google.com

この URL を使用すると、他のアプリケーションからこのカレンダーにアクセスできるようになります。
警告: カレンダーが一般公開する設定になっていない場合、この URL は動作しません。

iCal 形式の非公開 URL

.....

この URL を使用すると、このカレンダーを一般公開しなくても他のアプリケーションからアクセスできるようになります。



カレンダーIDは山田太郎管理画面で設定する際に必要となりますので保存してください。

以上でGoogle Calendarでの設定は終了となります。

この説明では新規でカレンダーを作成する内容となっておりますが、既存のカレンダーに「共有する相手」を追加する事も可能です。

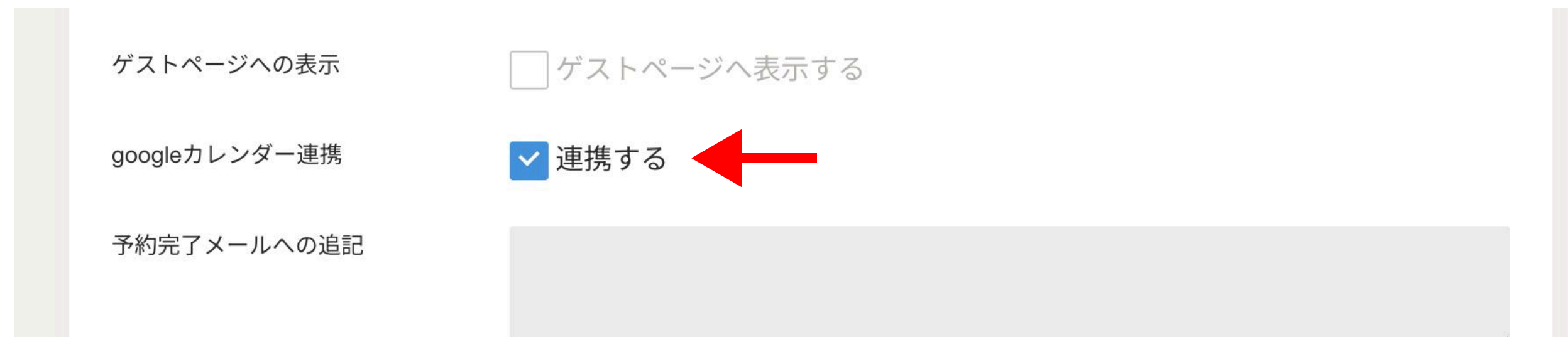


Googleカレンダー連携について

管理画面 設定

1

Googleカレンダーと連携する為には、予約プラン編集画面より「Googleカレンダー連携」にチェックを入れる必要があります。



ゲストページへの表示 ゲストページへ表示する

googleカレンダー連携 連携する ←

予約完了メールへの追記

※自動割り当て予約・時間指定予約・場所予約のそれぞれプラン編集画面よりご確認ください。

レンタル予約をご利用の場合

「画面設定 > レンタル予約機能設定」からGoogleカレンダー連携を「有効」にしていただく事をご利用いただけます。レンタル予約の場合は予約プラン毎に設定をすることができませんので予めご了承ください。



ゲストの予約キャンセル操作 無効

googleカレンダー連携 有効 ←

2

店舗毎、講師(インストラクター)毎にGoogleカレンダーの連携が可能です。
それぞれの編集画面にあるGoogleカレンダー連携にチェックを入れてデータを設定してください。

The screenshot shows the 'googleカレンダー連携' (Google Calendar Integration) settings. The '連携する' (Connect) checkbox is checked. The 'googleカレンダーID' field contains the value 'e335c6e53376152b8a77400ddd84231ef6701616be769817'. The 'googleカレンダーサービスアカウントキー' (Google Calendar Service Account Key) field contains a JSON object:

```
{
  "type": "service_account",
  "project_id": "yamada-464107",
  "private_key_id":
  "58da6903db1f43e5f4ded90ee5f0090ff1567313",
  "private_key": "-----BEGIN PRIVATE KEY-----
  \nMIIIEvgIBADANBgkqhkiG9w0BAQEFAASCBAKgwggSkA
```

 Two red arrows point from the ID and key fields to explanatory text on the right. The first arrow points to a blue circle with the number '5' and the text 'で保存したカレンダーIDを入力' (Enter the calendar ID saved in step 5). The second arrow points to a green circle with the number '8' and the text 'でダウンロードしたJSONファイルの中身' (Content of the JSON file downloaded in step 8).

*上記イメージで表示されているカレンダーID、サービスアカウントキーはご利用のアカウントによって異なります。

以上で管理画面での設定は終了となります。

注意事項

- 本サービスとGoogleカレンダーは双方向連携しておりません。Googleカレンダー上のデータを編集および削除しても本サービスへは反映されませんので予めご了承ください。
- Google Cloud、Google Calendarの設定につきましてはお客様ご自身で設定いただきますようお願いいたします。
- 本資料で表示されているメールアドレス等の情報はお客様のご利用環境により異なります。
- 本資料は2025年6月27日時点の情報となります。各種設定画面等のレイアウトおよび名称が変更されている場合があります。

何かご不明な点がございましたら、クライアント管理画面よりお問い合わせください。

<https://client.tatata.yamadataro.jp/contact/>